

第117回北但行政事務組合議会（定例会）会議録（第1日）

令和4年2月2日（水）第117回北但行政事務組合議会（定例会）を議場に管理者が招集した。

開会 午前10時

会議に出席した議員（12名）

1番	香美町	谷口 眞治	2番	新温泉町	小林 俊之
3番	豊岡市	芦田 竹彦	4番	豊岡市	上田 伴子
5番	豊岡市	太田 智博	6番	豊岡市	岡本 昭治
7番	香美町	松岡 大悟	8番	新温泉町	竹内 敬一郎
9番	豊岡市	田原 宏二	10番	豊岡市	義本 みどり
11番	豊岡市	米田 達也	12番	豊岡市	福田 嗣久

会議に出席しなかった議員（なし）

議事に関係した事務局職員

事務局長 谷 渕 秋 晴
書記 有 田 亨
書記 西 垣 文 博

説明のため出席した者の職氏名

管理者（豊岡市長）	関 貫 久仁郎
副管理者（香美町長）	浜 上 勇 人
副管理者（新温泉町長）	西 村 銀 三
会計管理者（豊岡市会計管理者）	成 田 寿 道
代表監査委員	羽 尻 知 充
事務局 長	原 重 喜
環 境 課 長	山 本 尚 敏
監査委員事務局 長	宮 岡 浩 由

議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 諸般の報告
- 第4 第1号議案 令和3年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）
第2号議案 令和4年度北但行政事務組合一般会計予算
(以上2件、一括上程、説明)

議事順序

1. 議長あいさつ
2. 開会宣言
3. 開 議
4. 会議録署名議員の指名
5. 会期の決定
6. 諸般の報告
7. 議案（第1号議案～第2号議案）一括上程
管理者提案説明
議案ごとの説明
8. 休会議決
9. 日程通告
10. 散 会

[議長開会挨拶]

○議長（福田嗣久） おはようございます。

開会に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。

国内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認されてから2年が経過いたしました。今日また感染力が非常に強いオミクロン株に置き換わり、急速な感染拡大となっております。長引くコロナ禍は、地域経済を支える宿泊業や飲食業などの観光産業を中心として、広範囲な産業に大きな打撃を与え続けております。一人一人がリスクの高い行動を避け、ワクチン接種の促進、医療提供体制の強化など、これまでの経験を生かしながら、一日も早い新型コロナウイルスの収束と地域の経済活動の回復を望んでいるところでございます。

さて、議員各位にはご健勝にてご参集を賜り、本日ここに第117回北但行政事務組合議会定例会を開会する運びとなりましたことは、組合発展のため、誠に同慶に堪えないところでございます。

今期定例会に管理者から提案されます案件は、予算2件であります。どうか議員各位には何とぞ慎重にご審議の上、適切妥当な結論が得られますよう心からお願いいたしますとともに、円滑な議会運営に格段のご協力をお願い申し上げ、開会のご挨拶といたします。

開会 午前10時01分

○議長（福田嗣久） ただいまの出席議員数は12名であります。よって、会議は成立いたします。

ただいまから第117回北但行政事務組合議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

直ちに日程に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（福田嗣久） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第78条の規定により、松岡大悟議員、竹内敬一郎議員を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（福田嗣久） 日程第2、会期の決定を行います。

この際、議会運営委員長より報告を求めます。

6番岡本昭治議員。

○議会運営委員会委員長（岡本昭治） 6番、岡本。おはようございます。

今期定例会の議事運営についてご報告いたします。

会期については、本日から2月21日までの20日間といたします。

次に、日程についてですが、本日は諸般の報告の後、当局提出議案を一括上程し、管理者の提案説明並びに事務局長による議案ごとの説明を受けます。

続いて、明2月3日から2月20日までは議案熟読のため休会。この間、4日正午を一般質問、質疑の通告締切りとし、21日に本会議を再開し、一般質問を行います。一般質問終了後、議案ごとに質疑、討論、表決を行います。

以上、ご報告のとおり、今期定例会の議事運営について、よろしくご協力をお願いいたします。

○議長（福田嗣久） お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から2月21日までの20日間といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（福田嗣久） ご異議なしと認めます。よって、会期は、20日間と決定をいたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長（福田嗣久） 日程第3、諸般の報告を行います。

お手元に定期監査及び行政監査結果報告書、例月現金出納検査結果報告書並びに第2号議案資料といたしまして南側斜面安定対策工事に関する概要図を配付しておりますので、ご清覧を願います。

日程第4 第1号議案～第2号議案（令和3年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）外1件）

○議長（福田嗣久） 日程第4、第1号議案から第2号議案、令和3年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）外1件を一括議題といたします。

これより管理者の提案説明を求めます。

関貫管理者。

○管理者（関貫久仁郎） 管理者、関貫でございます。おはようございます。

開会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

立春間近な時期ではありますが、余寒の厳しい毎日が続いております。

本日、第117回北但行政事務組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはおそろいでご参集を賜り、誠にありがとうございます。議員各位のご健勝を心からお喜び申し上げますとともに、日頃のご精励に対し深く敬意を表したいと思っております。

さて、先月の27日から兵庫県全域を対象としたまん延防止等重点措置が適用され、飲食店への時短営業の要請など、感染防止対策が強化されたところです。但馬地域におきましても、オミクロン株の影響により新規感染者が急増しており、学校閉鎖など社会生活に大きな影響が出ております。改めて組合と運営業者の全職員に、社会機能維持者、いわゆるエッセンシャルワーカーとして感染予防対策の徹底を指示し、住民生活に必要なごみ処理業務が滞ることのないように努めてまいります。

さて、今期定例会に私から提案いたします案件は、予算2件です。

それでは、さきの11月臨時議会以降のクリーンパーク北但の運営状況についてご報告を申し上げますとともに、提出議案の説明をさせていただき、議員各位のご理解を賜りたいと存じます。

これまでから、排ガスに係る自主保証値を超える、または超えるおそれがあった場合の一時的な焼却停止に至った事象を報告しておりますが、11月臨時会以降、排ガスに係る自主保証値を超えるような事象は発生しておりません。

水銀含有製品については、回収を促進すべく、関係市町に水銀体温計などの拠点回収ボックスの設置をお願いしており、本年度4月から12月末までに体温計113本、血圧計7台、温度計7本で合計

127製品の回収ができたところでございます。

また、1月19日には、リサイクルセンターに搬入されるプラスチック製容器包装ごみの分別が適切か確認を行い、不適切な積荷に対しては注意や指導を行う展開検査を構成市町の担当職員と連携して実施しました。その結果、容器包装以外のプラごみの混入が一部見受けられましたが、危険物混入などの大きな問題はなく、おおむね適切に分別ができているものが搬入されていることを確認しました。今後も構成市町と連携して、ごみ分別の周知徹底を図り、安定した施設運営に努めてまいります。

次に、ごみ搬入状況についてご報告いたします。

本年度4月から12月末までに搬入されたごみの総重量は3万131トンで、前年同月比に対して99.6%と、同等程度で推移をしております。

また、年末の繁忙期の状況についてですが、28日の搬入車両台数は264台、29日は338台、30日362台で、一時的に待ち時間の発生はあったものの、繁忙期受入れ体制を取り、大きな混雑もなくスムーズな受入れができました。

また、前年度の年末最終日となります12月30日の搬入車両371台と比較すると2.4%の減少となり、搬入車両はやや少なかった状況でありました。12月25日からの降雪が少なからず影響したものと推察しております。

続いて、発電についてです。

クリーンパーク北但では、ごみ焼却時の熱を利用した廃棄物発電を行っています。本年度の12月末までに、余剰電力の売却によって、既に約1億5,265万8,000円を収入しているところです。当初予算では1億8,100万円の売電収入を計上していましたが、売電収入の増額が見込まれるため、今議会において増額の補正予算を提案しています。なお、その収入の10%程度は将来の施設撤去に必要な財源として確保することとしており、基金に積み立ててまいります。

次に、環境啓発活動について報告します。

さきの11月臨時会以降としましては、12月に地元の方々を講師としてお招きして、そば打ちや餅つき体験のイベントを開催いたしました。参加者は31名で、クリーンパーク北但の里の恵みビオトープで収穫したソバの実やモチ米を使い、そば打ちや餅つきなどを皆さんで楽しんでいただきました。また、施設見学については、2つの小学校を受け入れ、施設見学と環境学習を行い、一般見学では1団体にお越しいただきました。

続きまして、提出議案の概要について申し上げます。

まず、令和3年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）については、事業費の精査により歳入歳出それぞれ401万7,000円減額し、予算総額の歳入歳出をそれぞれ7億2,108万6,000円とするものです。

主な内容としましては、歳入では、資源化物売払い収入及び電力売払い収入の増額に伴い、各市町負担金等を減額するものです。

歳出においては、最終処分場負担金の減額と、施設南側のり面に係る斜面安定対策調査業務の減

額、売電収入の増額に伴う基金積立金の増額等の補正を行うものです。

次に、令和4年度北但行政事務組合一般会計予算については、歳入歳出をそれぞれ8億1,612万9,000円とし、対前年度当初比で13.5%増額の予算を編成しております。

歳入の主な財源としましては、直接搬入の際のごみ処理手数料のほか、資源化物の売払い収入、電力の売払い収入、残りの額を構成市町負担金として計上しております。

歳出としましては、昨年に引き続き施設運営に係る業務委託料、南側斜面安定対策に係る工事請負費及び環境学習・ふれあい体験イベント、里山整備に係る事業費などを計上しております。

以上で私の総括説明を終え、各議案の詳細につきましては、それぞれ事務局長が説明いたしますので、よろしくご審議をいただき、適切なるご決定を賜りますようお願い申し上げます。

以上でございます。

○議長（福田嗣久） 続きまして、議案ごとの説明に入ります。

第1号議案令和3年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）の説明を求めます。

原事務局長。

○事務局長（原 重喜） おはようございます。

それでは、議案書1ページをご覧ください。第1号議案令和3年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第2号）についてご説明いたします。

本案は、第1条で、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ401万7,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7億2,108万6,000円とするものです。

第2条では、債務負担行為の変更は、第2表、債務負担行為補正によることとしています。

それでは、補正予算の内容について、9ページをご覧ください。歳入歳出補正予算（第2号）事項別明細書の1、総括をご覧ください。このたびの補正予算は、事務事業費の執行状況等の精査を行い、決算を見据えて補正するものです。

歳入補正の主なものは、分担金及び負担金においては、予算総額に合わせて減額するものです。使用料及び手数料においては、ごみ処理手数料の収入が減少する見込みであること、また、財産収入において、資源化物の売払い収入、余剰電力の売電収入が見込みより多くなることから、それぞれ増額するものです。

歳出補正の主なものは、衛生費において、基金積立金の増額、最終処分場負担金、施設整備業務委託料を減額するものです。

12、13ページをご覧ください。3の歳出です。まず、議会費62万2,000円の減額は、当初予定していましたが議員の管外視察研修について、新型コロナウイルス感染状況を勘案し、昨年度と同様に中止したことによるものです。説明欄をご覧ください。これにより、費用弁償29万2,000円と、自動車・会場借り上げ料でバス代33万円を減額するものです。

次に、総務費での67万6,000円の増額ですが、主な内容は説明欄をご覧ください。上から5行目、業務委託料52万8,000円の減額は、公会計財務書類作成業務の入札減によるものです。その下、負担金で派遣職員給与費130万円の増額は、各市町組合派遣職員6名分の給与費の見込みを踏まえ、精査

するものです。

次に、衛生費407万1,000円の減額についてです。説明欄をご覧ください。まず、廃棄物処理運営事業費222万7,000円の減額について説明します。最初に補修工事費11万4,000円の増額は、有害獣による進入道路落石防止のため、ふとんかごを設置するための増額分です。その下、負担金334万1,000円の減額は、豊岡市・香美町最終処分場の運営費等の見込みを踏まえ、精査するものです。その下、基金積立金は、売電収入の増額分の10%に当たる100万円を増額するものです。売電収入については、次の歳入で説明をいたします。続いて、環境衛生推進事業費20万円の減額は、環境学習・イベントのためのサポートメンバー、有償ボランティアへの協力謝金で、本年度はコロナウイルス感染拡大によるイベントの中止により、その実績を踏まえ、減額するものです。次に、処理施設整備事業費164万4,000円の減額は、業務委託料で南側のり面の変状調査業務に係る入札減等により精査するものです。

次に、恐れ入りますが、10、11ページにお戻りください。2、歳入をご覧ください。まず、分担金及び負担金3,301万7,000円の減額は、構成市町から負担いただくもので、先ほど説明しました今回の補正により減額される歳出総額から、後で説明します負担金以外の収入を差し引きして調整したものです。構成市町のそれぞれの負担金の内訳は、説明欄に記載しているとおり、合計3,301万7,000円の減額で、まず、上段3行は運営費分として豊岡市で2,152万8,000円、香美町で542万9,000円、新温泉町では441万6,000円の減額となります。下の3行、括弧書きで整備分とありますのは、南側のり面変状調査に係るもので、入札減や債務負担限度額の見直しにより、豊岡市で109万5,000円、香美町で29万2,000円、新温泉町で25万7,000円の減額となります。

次に、その下、使用料及び手数料の700万円の減額は、一般家庭や事業所からの直接持込みごみ量が減少しているため、減額を見込むものです。

その下、財産収入3,600万円の増額は、資源化物売払い収入と余剰電力売払い収入の増によるものです。資源化物は、下半期で売払い単価が回復したことから、その見込み分2,600万円を増額するものです。また、ごみ焼却による余剰電力の売払い収入につきましては、今までの実績と年度末までの運転計画を精査し、さらに1,000万円の増収が見込めることから、その分を増額するものです。

次に、5ページをご覧ください。第2表、債務負担行為補正については、さきの10月定例会で南側のり面変状動態調査として135万円を債務負担限度額として設定しましたが、このたび入札減及び実施設計協議により支払い額を精査し、限度額を230万8,000円に変更するものです。

説明は以上でございますが、令和3年度一般会計補正予算（第2号）の説明資料として、16、17ページに債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額または支出見込額及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書を、18、19ページには性質別歳出内訳と財源内訳を掲載しておりますので、ご清覧いただき、よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

説明は以上です。

○議長（福田嗣久） 続いて、次に、第2号議案令和4年度北但行政事務組一般会計予算について説明を求めます。

原事務局長。

○事務局長（原 重喜） それでは、議案書21ページをご覧ください。第2号議案令和4年度北但行政事務組合一般会計予算についてご説明いたします。

まず、第1条で、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ8億1,612万9,000円と定めるものです。

第2条では、債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、第2表、債務負担行為によることとしています。

26、27ページをご覧ください。歳入歳出予算事項別明細書、1、総括をご覧ください。歳入は、分担金及び負担金4億5,106万5,000円、使用料及び手数料1億4,305万8,000円、財産収入2億1,800万2,000円、繰越金1,000円、諸収入400万3,000円、合計8億1,612万9,000円です。前年度予算額7億1,931万9,000円に対し、9,681万円の増額となっています。

歳出では、議会費164万5,000円、総務費5,418万1,000円、衛生費7億5,930万3,000円、予備費100万円、合計8億1,612万9,000円です。

予算の内容につきましては、まず28、29ページの2、歳入から説明いたします。

まず、分担金及び負担金は4億5,106万5,000円で、前年度に比べ8,850万9,000円の増額となっています。歳出総額からごみ処理手数料、不用物品・資源化物売払い収入及び余剰電力売払い収入等の見込める歳入を除いたものを構成市町から負担金として頂くものです。説明欄をご覧ください。組合規約に定める経費のうち、まず上の3行は、処理に要する経費として均等割を10分の1、前年1月から12月までのごみ処理量実績割を10分の9として算出しています。市町別内訳は、豊岡市2億4,923万円、香美町6,471万5,000円、新温泉町5,341万2,000円です。下の3行、括弧書きで整備分とあるのは、南側のり面安定対策に係る調査費及び工事費に係るもので、規約の定めにより均等割10分の1.5、人口割10分の8.5で算出しています。それにより、豊岡市5,577万6,000円、香美町1,488万円、新温泉町1,305万2,000円です。

次に、使用料及び手数料の総務使用料は、電柱設置に伴う行政財産目的外使用料5万8,000円及び、その下、衛生手数料は、本年度の実績から推計し算出したごみ処理手数料で1億4,300万円を計上しています。

その下、財産収入は、利子及び配当金として、基金の運用益1,000円を計上しています。

30、31ページをご覧ください。物品売払い収入として、説明欄にありますように、科目設定として物品売払い収入で1,000円、羽毛布団などの不用物品売払い収入で20万円、鉄、アルミ等の資源化物の売払い収入で3,280万円、計3,300万1,000円を計上しています。同じくその下、電力売払い収入で、今年度の収入実績を勘案し、1億8,500万円を計上しています。

一番下の段、諸収入の雑入の主なものとして、日本容器包装リサイクル協会再商品化事業受入金として400万1,000円を計上しています。これは、ペットボトル、プラスチック製容器包装を受け入れた再生処理事業者が容器包装リサイクル協会に拠出金を支払い、搬出量に応じて自治体等に配分されるものです。

その他、科目設定として、繰越金、諸収入の預金利子をそれぞれ1,000円計上しています。

次に、32、33ページの3、歳出をご覧ください。

まず、議会費164万5,000円は、議員に対する報酬や費用弁償のほか、消耗品費、通信運搬費、会議録作成業務など、議会運営に関わる経費を計上しています。前年度に比べ2,000円の減額となっています。隔年で実施する管外視察研修については、3年度、新型コロナの影響で中止したことから、令和4年度に再度行うよう関係旅費及びバス借り上げ料を計上しています。

次に、その下段、総務費5,418万1,000円は、前年度に比べ120万1,000円を増額しています。増額の主な要因は、構成市町からの派遣職員給与費負担金の増加などによるものです。そのほか、1節報酬から18節負担金補助及び交付金までの各節には、事務用消耗品、公用車の燃料費・リース料、OA機器のリース料、パフォーマンスチャージ料などの資材費のほか、前年度同様、経常的な事務経費を計上しています。

次に、34、35ページをお願いします。その下段にあります衛生費について説明をいたします。衛生費は7億5,930万3,000円で、前年度に比べ9,561万1,000円増額しています。増額の主な内容は、施設運営委託業務料、最終処分場負担金、南側斜面安定対策整備工事費などによるものです。説明欄をご覧ください。まず廃棄物処理運営事業費6億6,761万3,000円の主なものを説明します。初めに、会計年度任用職員報酬745万2,000円は、3年度と同様、一般事務及び計量員3名と技術専門員1名の合計4名分です。次のページをお願いいたします。説明欄をご覧ください。上から13行目、印刷製本費91万6,000円は、組合広報紙「ほくたん便り」に係る経費で、年3回発行を予定しています。それから11行下、真ん中辺りの業務委託料をご覧ください。まず、施設運営委託業務4億8,765万7,000円は、運営事業者であるほくたんハイトラスト株式会社に支払う委託費です。その下、ばいじん処理委託業務3,052万4,000円、ばいじん運搬業務581万5,000円は、赤穂市にあるひょうご環境創造協会へ運搬、処理委託するものです。その下、焼却灰等運搬業務593万2,000円は、香美町の最終処分場に搬入させていただく焼却灰、不燃残渣、カレット残渣の運搬業務委託料です。その下、水銀廃棄物処理委託業務239万7,000円は、蛍光灯、乾電池のほか、水銀体温計や水銀血圧計などの運搬と処理の委託料です。その下、資源化物処理委託業務39万5,000円は、ペットボトル、プラスチック製容器包装、その他色のガラスカレットを日本容器包装リサイクル協会に処理を委託するものです。さらに、埋立容量測量業務54万8,000円は、香美町最終処分場の埋立量を計測するもの、その他業務85万1,000円は、ごみ処理業務の中で発生する処理困難物の処理や、進入路の草刈り業務を委託するものです。その下、補修工事費250万円は、西側斜面の側溝に堆積している土砂を撤去等をするものです。続いて、その下、2行目、負担金9,717万円は、現在使用させていただいている香美町最終処分場及び豊岡市最終処分場の施設の使用負担金です。その下、交付金240万円は、地元である森本区、坊岡区へ地域コミュニティ活動支援交付金として交付するものです。その下、基金積立金1,850万2,000円は、条例に基づき、将来の施設の解体撤去費用の財源にするため、4年度の売電収入見込みの1割に相当する1,850万円と、基金運用益の利子2,000円を計上しています。その他、関係機関との協議に要する旅費、需用費として事務用・作業用消耗品のほか、管理施設の上下水道代

など、また役務費として広報紙の配送手数料や建物損害保険、道路賠償責任保険などの保険料などといった運営に必要となる経費を計上しています。

次に、その下、環境衛生推進事業費798万2,000円の説明をいたします。主な事業内容は、施設見学や体験イベント、環境学習プログラムなどの環境啓発、里山の周辺整備などの保全活動です。まず初めに、会計年度任用職員報酬427万7,000円は、環境学習指導員3名分の報酬です。次に、すみません、次のページをお願いします。一番上の報償金20万3,000円は、環境学習・イベントの企画・指導に当たるサポートメンバーに対する謝金です。需用費として、事務用、作業用、行事用の消耗品のほか、燃料費、里山ハウスの電気代である光熱水費や機械などの修繕料を計上しています。その他、施設見学者、イベント参加者のためのレクリエーション傷害保険などの保険料、山・里の恵みビオトープ、散策路の修繕や整備のための真砂土、砕石などの原材料の購入費、イベント等に必要の備品購入費を計上しています。

その下、下から4行目、処理施設整備事業費8,370万8,000円は、業務委託料として南側斜面の動態調査委託料等で230万8,000円と、整備工事費として斜面安定対策工事に8,140万円を計上しています。今後の対策工事としましては、本日、机上配付させていただきました第2号議案資料により説明いたします。

資料をご覧ください。本年度実施しました簡易貫入試験の結果、図面上、上部2段分の赤メッシュ部分につきましては、もともと尾根部分で、岩盤地ではなく、本来の表土の土砂層であることと、それと最も緩い勾配で造成しているため、崩壊の危険性は少ないと確認されました。

続いて、下部3段分、青いメッシュ部分で表示しておりますけれども、そこにつきましては、変状箇所は風化深度50センチと比較的浅く、部分的に変状は発生しているものの、大規模崩落の原因となる地質構造や風化層の連続性は確認されませんでした。したがって、調査箇所単独の変状は発生しているものの、大規模崩壊の原因となる地質構造や風化層の連続性は確認されませんでした。

この調査を踏まえ、対策工事としましては、この図面の右下に凡例で表記しておりますけれども、上部2段分と下3段分の左右両側一部の赤いメッシュ部分がありますけれども、これについては風化進行による小規模崩壊や落石防止のための浸食防止用マットを貼り付けるのり面保護工を実施したく考えています。

下の3段分の青いメッシュ部分につきましては、現状は大規模な表層崩壊のおそれは低いものの、今後、膨潤性の粘土鉱物が風化していき、変状箇所の連続性が発生することも考えられることから、予防保全対策として浸食防止用マットを貼り付けた上、のり面を押さえつけるのり砕工と鉄筋挿入工を実施したいと考えております。

面積につきましては、図面にも書いておりますけれども、全体で2,140平方メートル、そのうちの上段2段部分等で470平方メートル、下の3段部分で1,670平方メートルとなります。鉄筋挿入の土中深度は2.2メートルを予定しています。

概算工事費については1億1,000万円を予定していますが、工期が約400日以上要する見込みのため、2か年の工期となります。そのため、令和4年分として8,140万円、令和5年度債務負担分とし

て2,860万円を予定したいと考えております。

以上が衛生費になります。

次に、下段の予備費をご覧ください。令和4年度の予算では、前年度と同様、100万円を計上しています。

次に、24ページをご覧ください。第2表、債務負担行為については、斜面安定対策工事として2023年度、令和5年度までを期間とする限度額2,860万円を設定するものです。これは、先ほど歳出で説明しましたとおり、工期を確保する必要があるため、令和5年度まで設定するものです。

説明は以上でございますが、41ページ以降には令和4年度一般会計予算の説明資料として、42、43ページに給与費明細書を、続いて44、45ページに債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額または支出見込額及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書を、46、47ページに性質別歳出内訳と財源内訳を掲載いたしておりますので、ご清覧いただき、よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

説明は以上です。

○議長（福田嗣久） 以上で上程議案に対する説明は終わりました。

以上で本日の日程は終わりました。

この際、お諮りをいたします。明日2月3日から2月20日までを議案熟読のため休会といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（福田嗣久） ご異議なしと認め、さように決定いたしました。

次の本会議は、2月21日午前10時から再開をいたします。

本日はこれにて散会をいたします。大変ご苦労さまでした。

散会 午前10時42分